

団体名		社会福祉法人 武蔵野				
①	指 標 名	桜堤ケアハウスデイサービス検討への対応（事業と体制の在り方）、ハビット相談待機期間の短縮			目 標 値	デイサービスの転用後への対応、ウィズ・ハビットの在り方の検討
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:)					
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(2) 事業評価の導入と事務事業の見直し	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 桜堤ケアハウスのデイサービスは、赤字が続いていること、及びデイサービス自体の在り方の検討がなされることから、その後の事業への対応、財務への影響、人的資源の再配置等の検討を行う。ハビットは、平成29年度の相談待機日数が年間平均約36日となっており、早期の相談が望ましいことから、対応について検討する。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 デイサービスの在り方の検討を注視しながら、別用途へ転用されることを想定し、利用者移管のロードマップの作成、当該職場職員の配置転換の時期や採用・退職等とのシミュレーション等の検討、指定管理料が入ってこなくなること及び赤字部門の廃止に伴う財務への影響等を検討する。ウィズについては、利用日数を制限している児童を減らすため定員増について検討する。ハビットについては、待機日数を減らすための方法を検討する。またウィズ・ハビットを併せて、児童発達支援センター化することを見据え、市と協議しながら適切な対応を行う。					
②	指 標 名	法人全体会計の収支差額の拡大			目 標 値	40,000,000円
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位: 円)	-63,967,266	11,985,241	35,955,646	27年度は大型設備の修理、新規施設開設に伴う人件費増、給与の増改定・労基署指導による給与追給などが重なり大幅に赤字。	
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(1) 経営健全性の確保	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 入所施設開設にあたって、これまで収支黒字だった障害部門においても厳しい状況が見込まれており、法人全体の収支が悪化する懸念がある。また将来的な施設改修・修繕、市からの補助金終了後の借り入れ返済のための貯蓄や平成31年度から収益が20億円以上の社会福祉法人に会計監査人設置が義務付けられることに伴う費用の増大など、一層の収益性拡大と経費の削減を行う必要がある。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 赤字拠点の収支改善のため、正規・非正規職員の配置の検討、利用者増への取り組みを推進し、赤字幅の縮減に努める。 黒字拠点の収支拡大のため、職員の資格取得の推進、封入等B型作業所の受注先の開拓、ベーカリー・食堂の利用者増への取り組み、職員数の適正化検討、利用者数の拡大、寄付金収入の積極的な推進などに取り組む。					
③	指 標 名	交代勤務、職員配置等、人事体制の検討			目 標 値	職員交代勤務体制の構築
	過 去 の 実 績	平成27年度	平成28年度	平成29年度	(過去の実績についての説明)	
	(単位:)					
	財政援助出資団体に対する指導監督の基本方針(平成21年2月改正)の具体的な取組の該当項目				(6) 組織・職員数等の適正化と目的・目標達成に向けた効率的運営の推進	
	設 定 理 由 等	※指標、目標値の設定理由等について記入してください。 正職では単価が上がり拠点ごとの収支が厳しくなり、非常勤職員については夜勤を伴う勤務条件での採用が難しい状況である。交替勤務（夜勤）がある職場では、シフトがあるため休みが取れず疲弊が見られ離職が起りかねない状況となっており、入所施設開設に向けて障害部門でも同様の事態が起こることが懸念される。				
取 組 内 容	※目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 無理のない交代勤務体制を構築するため、交代制の方法・時間についての検討、正職・正職以外の勤務の在り方、それに伴う職員配置及び処遇の検討、交代勤務がない部署の応援体制など総合的に検討を行う。					